

第13回長沼町一体型義務教育学校開校準備委員会 会議録

I. 日時	令和8年2月19日(木) 18:00~18:45
II. 場所	長沼町役場 3階 第1・2会議室
III. 参集者	委員 9名 事務局 5名
IV. 議事内容	
1. 開会	藤田参事
2. 議題	<p>三浦委員長が議長となり議事を進行。</p> <p>(1) 校章デザインアンケートの結果について 事務局より以下、内容を説明。 2月に実施した児童生徒を対象とした校章アンケートにおいて、総計544名の回答をいただき、「デザイン5」が最も多い結果となった。 アンケートの結果を踏まえて審議した結果、新しい校章のデザインは「デザイン5」とすることに決定。 今後、開校準備委員会において、修正・補正や採色について検討を行い、校章を確定していく。</p> <p>(2) 新制服にかかるオプション品について 事務局より以下、内容を説明。 新制服のオプション品(ポロシャツ等)については保護者の意見を踏まえて、指定品とせず、ポロシャツのみ推奨品を用意する。※ニット製品については生徒指導部とも今後検討。 また、新制服のエンブレムに校章のデザインを描き入れるかどうか、また、有償となるが、校章入りのボタンやバッジを用意するかについてグループワークを実施した。 各グループからは、校章の全部または一部を描き入れる、保護者負担などの観点からバッジを不要との意見が出され、事務局でとりまとめの上、次回の会議で決定していく。</p> <p>(3) 校歌の運用について 事務局より以下、内容を説明。 前回の会議結果を踏まえて、校歌を引き継ぐ上で校歌の歌詞を変更できるかどうかを確認することについて、事務局から変更できることを説明した上で、歌詞の修正案及び校歌の名称についてグループワークを実施した。 各グループからは、小学校校歌の歌詞にある「長沼小学校」は「長沼学園」「長沼学園で」に、中学校校歌の歌詞にある「長中で」は「学園で」「長沼で」などの意見が出された。 また、校歌の名称については「学園歌」「校歌」などの意見が出され、事務局で協議内容を取りまとめ、次回の会議で審議を予定。</p>
3. その他	次回開催日について 次回は3月中旬に開催予定。
4. 閉会	三浦委員長

以上

■各議題にかかる質疑応答一覧

○議題（１）校章デザインアンケートの結果について

質疑なし

○議題（２）新制服にかかるオプション品について

A グループ

制服のボタンのデザインについては、このままのデザインでよいのではないかとの意見であった。

また、エンブレムについては、校章のデザインを全てそのまま使うのは難しいと考え、選ばれた校章デザインの「N」の部分を活用し、色合いも含めて馴染むのであれば、置き換えるとよいのではないかとの意見があり、馴染まないのであれば、当初どおり、メーカー提案のエンブレムでよいのではないかとの意見であった。

B グループ

エンブレムについては校章に置き換えてもよいのではないかとの意見であった。なお、校章デザインのカラーがわからなかったので、カラーによってエンブレムの背景について検討する必要があるとの意見であった。

また、制服のボタンのデザインについては、エンブレムに校章が反映されるのであれば、そのままよいとの意見であった。

バッジについては、中学校の目線では校則として、付ける・付けないの指導の問題が出てくることや、買う・買わないで保護者が迷うところもあることから、不要であるとの意見であった。

ポロシャツの推奨品の用意やニット製品の運用検討については事務局案の考えでよいとの意見であった。

○議題（３）校歌の運用について

A グループ

それぞれの校歌を継承とする前提で考えると小学校の校歌は全校児童生徒が歌うことができ、中学校の校歌は歌うに当たって難しい部分があるので、5年生以上から歌うのが望ましいのではないかとの意見であった。

校歌の名称については、「学園歌」もしくは義務教育学校なので「校歌」がよいのではないかとの意見であった。

歌詞の修正について、長沼小学校の校歌については「長沼小学校」のところを「長沼学園」にする。もしくは、「長沼〇〇」など言葉を足すとよいのではないかとの意見であった。

また、長沼中学校の校歌については、「長中で」のところを「学園で」もしくは「長沼で」や「学び舎で」に修正するとよいのではないかとの意見であった。

B グループ

校歌の名称については、学園歌がよいのではないかとの意見であった。

歌詞の修正について、小学校校歌のところは長沼小学校のところを「長沼学園」ではなく「長沼学園で」にすると歌いやすいのではないかとの意見であった。

希望の丘の歌詞については、大人でもなく子どもでもないという部分があるが、小学生は子どもなので、歌う対象としては8年生や9年生が望ましいのでは

ないかとの意見であった。

この意見を踏まえて、8年生や9年生の卒業の場面で使用することを考えると、これから始めようとする歌詞の内容を一部変更することも考えられるとの意見もあった。

中学校校歌の最後の歌詞の「長中で」の部分は、「学園で」もしくは「長沼で」がよいのではないかという意見であった。